



平成25年度 函館市市民協働モデル事業実績報告書

平成26年3月24日

函館市長様

補助事業者等 住 所 函館市富岡町1丁目5番11号
団体名および 函館バリアフリーボランティア
プロジェクト実行委員会
代表者名 代表 折谷久美子

補助事業等の名称 バリアフリーボランティアプロジェクト2013

平成25年4月26日付け函福地をもって補助金等の交付決定を受けた上記の補助事業等は、平成26年2月25日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金 500,000/円
補助金等領収済額	金 500,000/円
補助金等領収未済額	金 〇 円

市民協働モデル事業の実績書

事業の名称	バリアフリーボランティアプロジェクト2013
団 体 名	函館バリアフリーボランティアプロジェクト実行委員会
総 事 業 費	847,348 円 (うち自己資金347,348円)
事業の内容(対象者, 実施方法等)	<p>【目的】 高齢者や障がい者、荷物を多く持った方などが安心して函館駅を利用でき、目的地まで移動がスムーズにできるよう、車イスの介助や施設の誘導、観光案内などのサポートを実施しました。</p> <p>【実施内容】 ○JR函館駅での実践活動において、ボランティアが適切に行動できるよう、事前に座学講義（障がい者や高齢者に接するための心得や基礎等）と屋外実習（車イスの介助や施設の誘導、アイマスクを使った疑似体験等）の研修会を実施した。 ・ボランティア研修会募集期間：8月中旬～9月20日 ・研修会参加者：9月28日(土) 9:30～15:30 参加者14名 9月29日(日) 9:30～15:30 参加者6名 ・研修会実施場所：函館市地域交流まちづくりセンター JR函館駅構内、函館駅から函館市役所まで ・座学と屋外実習の両方の研修を終了した参加者へ、修了証を交付し、同時にボランティア登録を行った。 (2012年度末ボランティア登録者数96名。今回新規登録者9名※登録者数は105名となった。また、既に登録済の人がスキルアップのため2013研修会受講者11名。※スキルアップ登録者として2013登録)</p> <p>○ボランティア登録者は、JR函館駅構内での実践活動（駅施設の案内、切符購入のお手伝い、観光施設や宿泊施設までへの移動案内等）を実施した。 ・実践活動参加者：11月16日(土) 9:30～15:30 参加者20名 : 11月17日(日) 9:30～15:30 参加者15名</p> <p>○研修会および実践活動の実施にあたり、JR北海道函館支社、JR函館駅、国土交通省函館運輸支局と打ち合わせを行い、ボランティア活動が駅にとって支障のないよう、実施日や安全配慮した行程で実施した。</p> <p>○平成27年度開業の北海道新幹線の始発便が函館駅に到着した際には、バリアフリーボランティアが勢揃いし、駅でおもてなしの気持ちを込めてお出迎えしたい。</p>

(様式第10号)

市民協働モデル事業の収支決算書

収入の部

(円)

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	内訳
函館市補助金	500,000	500,000	0	
自己資金	383,150	347,348	35,802	
合計	883,150	847,348	35,802	

支出の部

(円)

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	内訳	補助対象経費
人件費	48,000	48,000	0		48,000
報償費	90,000	60,000	30,000		60,000
旅費	220,000	218,080	1,920		218,080
需用費	368,150	368,150	0		368,150
役務費	97,000	65,040	31,960		65,040
使用料および賃借料	10,000	10,000	0		10,000
食糧費	50,000	78,078	△28,078		0
合計	883,150	847,348	35,802		769,270

* 実績報告の場合 収支差引額 0 円

(様式第10号別表)

市民協働モデル事業の収支決算の内訳

(単位:円)

項目	決算額	内 訳	補助対象経費	備考
人件費	48,000	研修会資料準備 9/22、9/23実施 函館駅活動補助 11/9、11/10実施 ・ (学生) @6,000×4回=24,000 ・ (学生) @6,000×4回=24,000	48,000	(48,000)
報償費	60,000	研修会講師謝礼金 9/28、9/29実施 (福祉関係者) ・NPO法人「手と手」理事 @15,000×2日=30,000 (まちづくり関係者) ・北海道大学大学院農学研究院環境資源学部 学術研究員 (GIS上級技術者) @10,000×2日=20,000 (観光関係者) ・(株)函館観光コンシェルジュセンター (9/28のみ) @10,000×1日=10,000	30,000 20,000 10,000	(60,000)
旅費	218,080	【研修会講師招聘旅費】 講師(アドバイザー)札幌⇔函館 ・NPO法人「手と手」理事 (9/27~29) JR14,400+(7,800×2日)=30,000 ・北海道大学大学院農学研究院環境資源学部学術 研究員 (GIS上級技術者) (9/27~29) JR14,400+(7,800×2日)=30,000 ・北海道運輸局交通環境部消費者行政・ 情報課 (9/27~28) JR14,400+(7,800×1日)=22,200 ・北海道運輸局交通環境部消費者行政・ 情報課 (9/28~29) JR14,400+(7,800×1日)=22,200 【実践活動現地介助者招聘旅費】 ・北海道開発技術センター 札幌(北広島)⇔函館 JR往復 (9/28~29) JR14,400+(7,800×1日)+JR1,480 =23,680	30,000 30,000 22,200 22,200 23,680	

旅費		・北海道開発技術センター ■■■■■ 札幌⇄函館 (9/27~29) JR14,400+(7,800×2日)=30,000 (10/17~19) JR14,400+(7,800×2日)=30,000 (11/15~17) JR14,400+(7,800×2日)=30,000	90,000	(218,080)	
需用費	368,150	ポスター・チラシ印刷費 ・ポスター印刷費A1 @1,100×30枚×1.05=34,650 ・チラシA4両面 @60×2,000枚×1.05=126,000 研修会資料(テキスト) @2,000×30人×1.05=63,000 受講者修了証 @750×20人=15,000 身分証明書 @500×96人=48,000 記録写真一式 @10,000×1.05=10,500 活動日誌・アンケート用紙 作成・印刷一式 @20,000×1.05=21,000 事務消耗品費 @10,000×5ヶ月=50,000	160,650	63,000 15,000 48,000 10,500 21,000 50,000	(368,150)
役務費	65,040	郵送料一式(ボランティア書類・報告書) イベント保険代(研修会・函館駅実践活動) ・@1,000×2回=2,000(9/28,29) ・@2,120×2回=4,240(11/16,17) 研修会受講生低床電車らっくる号実践体験(十字街 電停~函館駅電停2日分) ・車いす運搬 タクシークーポン(9/28用) 10,000 ※ハーフマラソンのため低床電車体験なし ・@200×25名×2回(往復)=10,000 いかすカード ・@200×15名(片道)=3,000 いかすカード ボランティアジャンパークリーニング ・@350×20枚×3回=21,000	14,800	6,240 23,000 21,000	(65,040)
使用料および 賃借料	10,000	研修会会場費・付帯設備費 9/28,9/29実施 ・地域交流まちづくりセンター 会議室B@3,500×2日分=7,000 ・(プロジェクター@800+スクリーン@200)×2日 =2,000 ・追加資料コピー代 1,000	7,000 2,000 1,000	(10,000)	

食糧費	78,078	講師打合せコーヒー代(9/28) 5,950	0	(0)
		お弁当代(2日分) 19,320	0	
		飲み物代(2日分) 5,558	0	
		講師懇親会代 47,250	0	
合計	847,348		769,270	(847,348)